



日本宁波商会

叶会長、先輩同郷会を表敬訪問

6月3日、日本寧波商会叶会長は代表団を率い、寧波同郷の大先輩組織「一般財団法人 寧波旅日同郷会」（以降「寧波旅日同郷会」）への表敬訪問を行った。

日本寧波商会は屠呦呦女史のノーベル医学賞受賞を励みに 2016 年 3 月に発足し、新型コロナの受難を経て、10 周年を目前に控えた節目を迎えていた。嘗て日本寧波商会の成立式典に、同（財）寧波旅日同郷会の傅健興前理事長にお越しいただいた経緯があり、2 代目会長叶警春女士も先輩同郷会との交流を続け、ルーツの継承及び文化の伝承に日本にいる寧波人に義務ありという理念の元、かねてから訪問したいと願い、遂にこの日現理事長葛仁德氏が率いる代表の方々と寧波旅日同郷会事務所のある国際中正会館にて、一堂に集うことができた。

寧波旅日同郷会は、1922 年に発足した「寧波同郷会」が源流で、発足後に発生した関東大震災により長期間休会を余儀なくされたが、第二次世界大戦終戦後の 1950 年に同会が再発足された。所蔵されている当時の正会員の入会申込書や、発足当初より例会となっている会員大会・新春懇親大会・蘭盆勝会の写真など、大変貴重な資料を拝見することができた。



また在日三世の夏常務理事は「阿爺」、「阿娘」、「大娘舅」、「三娘舅」、「表兄弟」などの寧波語はまだ鮮明に覚えていて、両方とも「賊骨鉄硬」寧波人であった祖父母さまの寧波語を子供のころは聴けていたこと、今となっては、寧波人一世のご子孫の方々が会館を尋ね、尋根を目的とした資料や写真の提供で大いに役に立っている話題も交え、交流の場は大いに盛り上がった。

今回の表敬訪問は大変有意義な活動であり、後輩である我々にもこれから 10 年、更に 10 年へと続けていくには何を成すべきかを深く教示してくださったと言ってよいものだった。

叶会長は葛理事長に今回の訪問を皮切りに、是非良い先輩後輩関係を築くべく、心温まる交流活動を続けていけるように、色々お教え賜りたいことをお願い申し上げた活動を続けていけるよう、色々お教え賜りたいことをお願い申し上げたところ、葛氏より「相互の発展に資する様、良好な関係を築いていきましょう」との言葉を頂きました。

かなり激しい雨が降る 6 月 3 日の四谷、雨水の恵みで緑一層深まる。70 年以上前に日本の地を踏んだ寧波人のご子孫の方々による不断の活動が、新たに一步を踏み出した私達のロールモデルとして参考にできることは幸いである。その実現に向けた模索が今まさに始まろうとしている。

中国語

6月3日，日本宁波商会叶会长率代表团拜访了在日宁波同乡的前辈组织——一般财团法人宁波旅日同乡会，进行了一次意义深远的礼节性表敬访问。

受屠呦呦女士荣获诺贝尔医学奖的鼓舞，日本宁波商会于2016年3月成立，经历了新冠疫情的考验，如今即将迎来十周年的重要节点。曾几何时，在日本宁波商会的成立典礼上，宁波旅日同乡会的前理事长傅健兴先生曾莅临典礼会场。现任第二代会长叶警春女士秉持“在日宁波人有责任传承根脉弘扬文化”的理念，早有心愿能进行此次访问。这一天终于在现任理事长葛仁德先生的带领下，双方代表在宁波旅日同乡会社务所——国际中正会馆齐聚一堂。

宁波旅日同乡会最早可追溯到1922年成立的“宁波同乡会”。其后因关东大地震的发生而被迫长期停会，战后于1950年重新成立。我们有幸参观了同乡会收藏的珍贵资料，包括当年正式会员的入会申请书、每年例行举办的会员大会、新春联谊会、盂兰盆胜会等活动的照片。



同时，在日第三代的夏常务理事也分享了许多趣事。他依然清晰地记得宁波话中的“阿爺”、“阿娘”、“大娘舅”、“三娘舅”、“表兄弟”等词汇。小时候常听到祖父母讲宁波话，而祖父母正是典型“贼骨铁硬”的宁波人。如今，宁波一代移民的子孙们来会馆寻根，宁波旅日同乡会通过提供资料与查阅照片为会员各位提供了极大的帮助。办公室里的交流氛围热烈而亲切。

此次拜访活动意义深远，也对我们这些后辈在迈向下一个十年、再十年之路上，应当承担的责任与使命给予了深刻启示。

叶会长向葛理事长表示，希望以此次拜访为契机，今后能够在前辈的指导下，持续开展温暖人心的交流活动，共同建立起良好的前后辈关系。葛理事长也表示希望建立良好关系，共同发展共同成长。

6月3日，东京四谷虽风雨交加，但雨水滋润下的绿意愈发浓郁。七十多年前踏上日本土地的宁波人后代们持续不断的努力，为我们这群刚刚迈出新步伐的后来者树立了榜样。美好的愿景似乎已展示在眼前，而探索，也从此开始并展开。

日本宁波商会
张亚红文
2025年6月18日

